

2014年7月1日(火)

10:00~

第3回福祉人材確保対策検討会

第3回福祉人材確保対策検討会 (H26.7.1) ヒアリング資料2

介護人材の現状について

一般社団法人日本慢性期医療協会 会長
医療法人平成博愛会 博愛記念病院 理事長

武久 洋三

医療と介護の関与度


	医療	介護
■ 高度急性期病床	8	2
■ 一般病床	7	3
■ 医療療養病床	6	4
■ 介護療養型医療施設	5	5
■ 介護療養型老健	4	6
■ 従来型老健	3	7
■ 特別養護老人ホーム	2	8
	1	9

特養での医療行為の提供状況

施設設置状況	病院併設	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独	単独
施設名	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P
入所定員(人)	50+10	50+10	60+10	20	80+20	80+20	30+10	104+16	50+20	80+20	100+4	100+30	100+20	80+20	100+20	200+20
中心静脈栄養	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
人工呼吸器	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
気管切開・気管内挿管	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
酸素療法	3.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.8%	0.0%
喀痰吸引	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	2.0%	2.5%	0.0%	11.4%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.7%	1.8%
経鼻経管	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
胃ろう	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	5.0%	2.5%	19.2%	8.6%	10.0%	5.8%	4.6%	5.0%	2.0%	2.5%	5.0%
バルーンカテーテル	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	1.0%	0.0%	1.7%	1.4%	0.0%	0.0%	0.8%	1.7%	2.0%	0.8%	0.9%
インスリン注射	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	4.0%	2.5%	0.0%	2.9%	5.0%	1.0%	1.5%	0.8%	0.0%	0.8%	1.4%
創傷処置	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	2.5%	1.4%	2.0%	1.9%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
吸入	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
点滴	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
腸ろう	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ガン末期疼痛緩和	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
血糖値測定中	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.0%	5.0%	0.8%	8.6%	3.0%	1.0%	1.5%	4.2%	0.0%	10.8%	2.3%
夜間看護師当直体制	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

コメディカルのキャリアアップ

- 看護師 → 特定看護師
- 薬剤師 → 臨床薬剤師
- 管理栄養士 → 臨床栄養士
- PT・OT・ST → 総合リハビリテーション療法士
- 介護福祉士 → 医療介護福祉士



看護師が特定看護師を推進する
なら病院でも医療の訓練を受けた
医療介護福祉士に軽度の診療補助を
認めるべきである。


医療介護福祉士認定講座のカリキュラム(全6日間)

【講義】

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| ・慢性期医療・介護概論 | ・慢性期医療におけるケアプランと看護・介護計画 |
| ・慢性期医療における認知症介護 | ・慢性期医療における排泄ケア |
| ・慢性期医療における医療事故対策(グループワーク) | ・慢性期医療における口腔ケア |
| ・慢性期医療における栄養サポートチームアプローチ | ・慢性期医療における脳血管疾患管理 |
| ・慢性期医療におけるリハビリテーション介護 | ・慢性期医療におけるスキンケア |
| ・慢性期医療における終末期医療と介護 | ・慢性期医療における褥瘡の予防と治療 |
| ・基礎的なバイタルサインの見方と高齢者の体の特性 | ・慢性期医療における感染症の介護と管理 |

【実習】

- | | | | | |
|----------|--------|---------|---------|------------|
| 1. 救命・救急 | 2. 感染症 | 3. 医療安全 | 4. 排泄 | 5. 食事・口腔ケア |
| 6. 吸引 | 7. 入浴 | 8. 身体拘束 | 9. 生活リハ | 10. リハレク |



実務経験3年での介護福祉士の
国家試験受験資格を
当分の間続けるべきである。

看護補助者配置規定

	看護基準	平均在院日数	条件									
			看護補助者配置基準		看護補助加算(点)					夜間急性期看護補助体制加算		
			20:1	25:1	25:1		30:1	50:1	75:1	25:1	50:1	100:1
看補助 5割以上	看補助 5割未満											
一般病床	7:1	18日以内	-	-	※◎ (160)	※◎ (140)	-	※◎ (120)	※◎ (80)	◎(35) ※加算に 加算	◎(25) ※加算に 加算	◎(10) ※加算に 加算
	10:1	21日以内	-	-	※◎ (160)	※◎ (140)	-	※◎ (120)	※◎ (80)	◎(35) ※加算に 加算	◎(25) ※加算に 加算	◎(10) ※加算に 加算
	13:1	24日以内	-	-	-	-	-	◎ (84)	◎ (56)	-	-	-
	15:1	60日以内	-	-	-	-	◎ (109)	◎ (84)	◎ (56)	-	-	-
地域 包括 ケア 病棟	13:1	-	-	-	-	看護補助者 配置加算 ◎(150)		-	-	-	-	-
療養病床	20:1	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	25:1	-	-	◎	-	-	-	-	-	-	-	-


※急性期看護補助体制加算；14日限度で算定可、年間の緊急入院患者数が200名以上の実績を有する病院、又は総合周産期母子医療センター、医療・看護必要度を満たす患者割合が10:1で0.5割以上

看護補助者の配置状況(病院)

	東京都A (200床)	東京都B (146床)	大阪府C (101床)	兵庫県E (200床)	山口県F (150床)	徳島県G (210床)
病床種別	地域包括ケア 医療療養 回復期リハ	医療療養 回復期リハ	医療療養 回復期リハ	医療療養 回復期リハ 障害者病床	医療療養 回復期リハ	地域包括ケア 医療療養 回復期リハ
	開設後 2年	開設後 5年	開設後 30年以上	開設後 15年	開設後 15年	開設後 30年
看護補助者 法定人員数 (常勤換算)	40人	37人	25人	44人	37人	44人
看護補助者 実配置数 (常勤換算)	44.6人	38.2人	25人	48.2人	41.7人	53.2人
平均年齢	40.3歳	46.5歳	42.7歳	35.2歳	34歳	42.9歳
平均 勤続年数	1.3年	1.9年	3年	5.4年	5.1年	6.1年
介護福祉士 資格取得者割合	82.3%	62.8%	38.4%	27.8%	57.6%	37.5%
医療介護福祉士 取得者数	8人	8人	6人	4人	3人	8人

一般病床における看護補助者配置状況

	大阪府 ○病院		兵庫県 P病院	徳島県 Q病院	徳島県 R病院
病床種別	一般病床 (10:1)45床 急性期看護補助 体制加算(50:1) ※うち地域包括ケア 入院医療 管理料 9床	障害者施設等 入院料(10:1) 50床	障害者施設等 入院料(15:1) 48床 看護補助加算1 (30:1)	障害者施設等 入院料(13:1) 57床 看護補助加算2 (50:1)	一般病床(10:1) 34床 ※うち地域包括ケア 入院医療 管理料 10床 看護補助 者配置加算(25:1)
	開設後30年以上		開設後15年	開設後30年	開設30年 以上
看護補助者 法定人員数 (常勤換算)	4人	0人	7人	6人	7人
看護補助者 実配置数 (常勤換算)	6.5人	5.1人	11.3人	18人	7人



実質介護職員をわざわざ看護補助者と呼んで看護師の隷属者のように扱うことは、介護専門職には耐えられない。介護福祉士は国家資格者です。

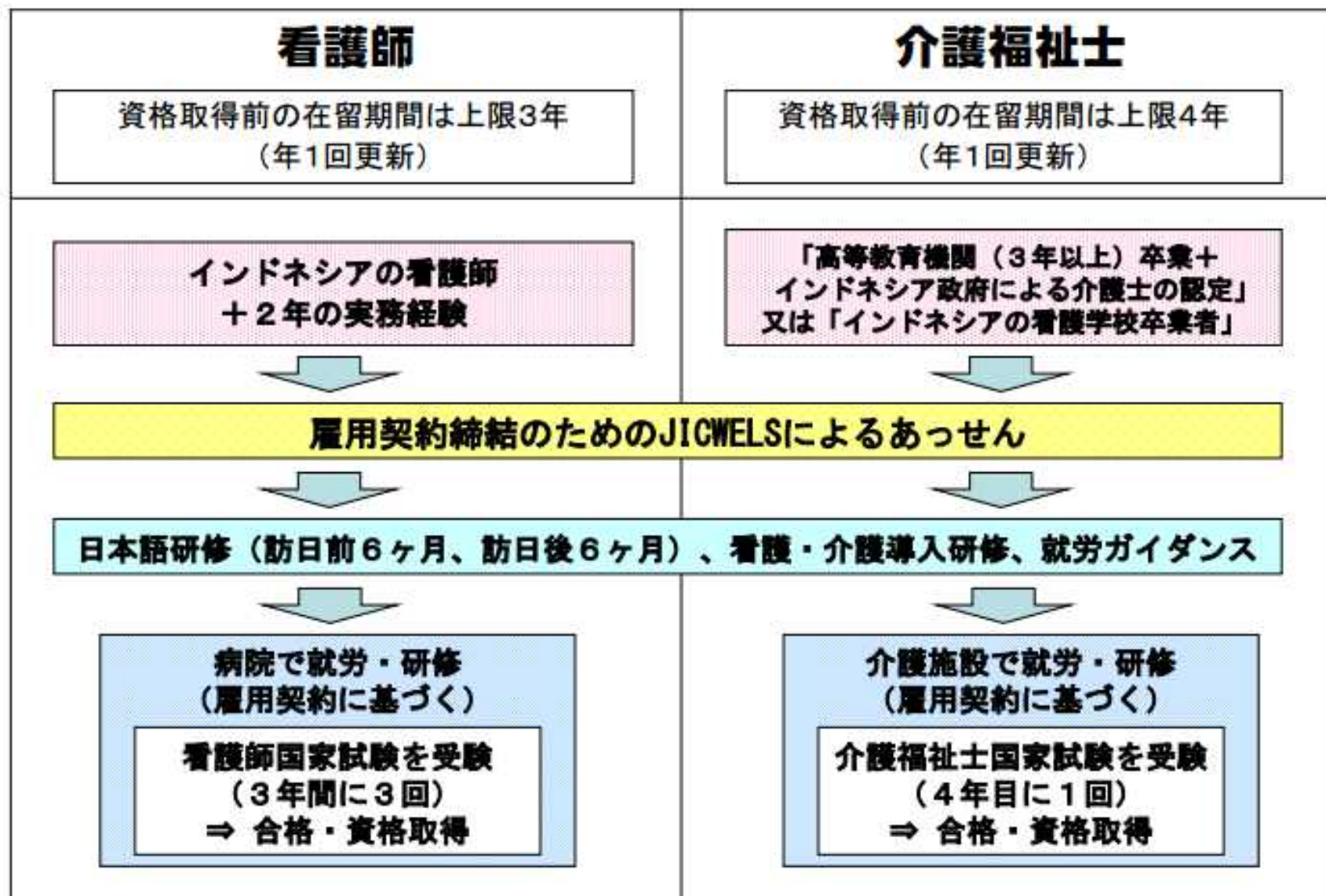
介護職員の配置状況(老健)

	大阪府 A (50)	神戸市 B (100)	山口県 C (50)	徳島県 D (100)	徳島県 E (80)
	病院併設	単独 デイケア	病院併設 デイケア	病院併設	単独
	開設後 7年	開設後 10年	開設後10年 以上	開設後20年 以上	開設後10年 以上
介護職員 法定人員数 (常勤換算)	12人	24人	12人	24人	19人
介護職員 実配置数 (常勤換算)	13.6人	27.5人	15.5人	35.2人	21.4人
平均年齢	34歳	48.3歳	30.2歳	32.6歳	39.2歳
平均 勤続年数	4.2年	4年	3.8年	4.95年	6.9年
介護福祉士資格 取得者率	80.1%	61.9%	67.1%	60.2%	42.1%
医療介護福祉士 取得者数	1人	1人	0人	8人	3人

介護職員の配置状況(特養)

	横浜市A (100+20)	横浜市B (130+30)	山口県C (30+10)	徳島県D (50+10)	徳島県E (50+10)
	単独	単独	単独	病院併設	単独
	開設後 4年	開設後 1年	開設後10年 以上	開設後10年 以上	開設後10年 以上
介護職員 法定人員数 (常勤換算)	40人	53人	13人	20人	20人
介護職員 実配置数 (常勤換算)	47.8人	64.3人	15人	30.2人	20.2人
平均年齢	41.8歳	42.4歳	47.5歳	32.2歳	37歳
平均 勤続年数	2.5年	0.8年	6.3年	4.5年	5.7年
介護福祉士資格 取得者率	79.3%	78.5%	60%	56%	69.3%
医療介護福祉士 取得者数	2名	2名	1名	3名	2名
喀痰吸引研修 受講者数	9名	12名	8名	9名	6名

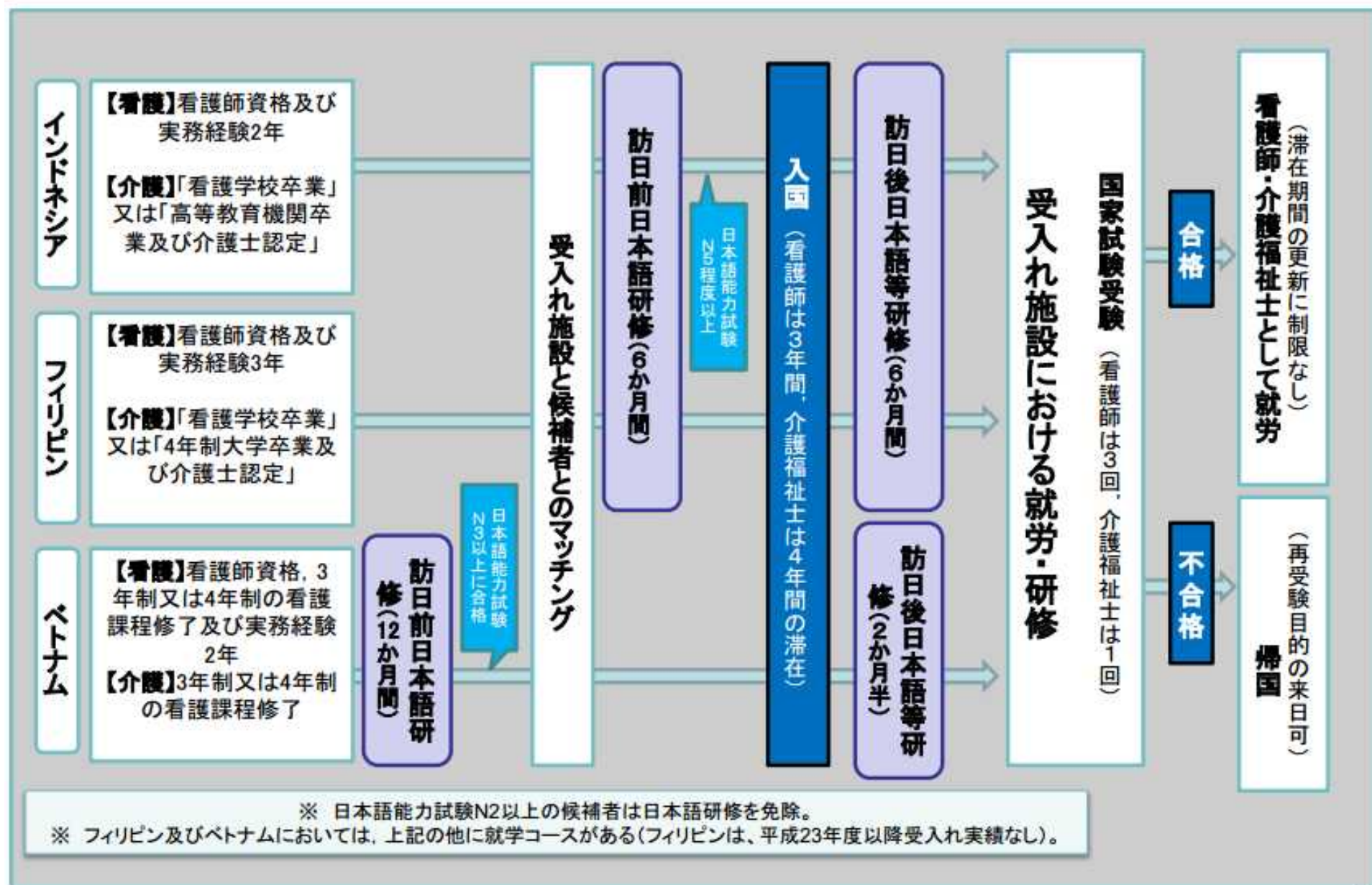
平成25年度入国者 看護師・介護福祉士の資格取得までの流れ



※期間内に、資格を取得しなかった場合は、期間満了を以て帰国する。

※国家資格の取得後は、看護師、介護福祉士として、引き続き滞在・就労が可能(更新あり、更新回数
制限なし)。

3 候補者受入れの流れ



外国人看護師・介護士候補者の受入について

- 看護師候補者は、看護師資格および実務経験2～3年
- 介護士候補者は、看護学校卒業生あるいは一般の高等教育機関(フィリピンは4年制大学)の卒業および介護士認定
- 日本の国家資格取得までに看護師は、入国後3年間、介護士は入国後4年間滞在可能。
- 看護師国家試験は3回受験する機会があるが、日本の介護士の国家試験には実務経験が3年必要であることから、受験の機会は1回のみ。

国家試験合格率の推移

看護師 国家試験 合格率	第103回 (平成26年 実施)	第102回 (平成25年 実施)	第101回 (平成24年 実施)	第100回 (平成23年 実施)	第99回 (平成22年 実施)	第98回 (平成21年 実施)
全受験者	89.8%	88.8%	90.1%	91.8%	89.5%	89.9%
外国人看護 師候補者	10.4%	9.6%	11.3%	4.0%	1.2%	0.0%

介護福祉士 国家試験合格率	第26回 (平成26年1月実施)	第25回 (平成25年1月実施)	第24回 (平成24年1月実施)
全受験者	64.6%	64.4%	63.9%
外国人介護士候補者	36.3%	39.8%	37.9%


当院グループ施設における 外国人看護師・介護士候補者の受入状況

【看護師候補者】

- 平成22年1月より、98名の外国人看護師候補者を受け入れ
- インドネシア 63名、フィリピン 35名
- 男性17名、女性85名、入国時平均年齢28歳
- 平成26年6月現在、正看合格者数 6名(就業中 5名、帰国1名)
准看合格者数21名(就業中18名、帰国3名)
- 帰国者は42名

【介護士候補者】

- 平成22年1月より、26名の外国人介護士候補者を受け入れ
- 全員インドネシア国籍、男性5名、女性21名、入国時平均年齢24歳
- 2014年6月現在、介護福祉士合格者数は5名。
(就業中 3名、帰国 2名)
- 帰国者は13名



良質な介護がなければ日本の 医療は成り立たない